## 受診勧奨通知の事業所との共同利用について

当健康保険組合では、疾病予防事業として、健康診断(定期健診、生活習慣病健診または人間ドック)を受診した結果、生活習慣病の発症リスクが高い方の未受診者に対して、医療機関への受診勧奨通知を送付しておりますが、受診率向上のため、未受診者情報を事業所と共同で利用いたします。

個人情報保護法では、個人データを第三者に提供する場合、原則として本人の同意が必要となりますが、個人情報保護法第 27 条第 5 項第 3 号において、下記  $1\sim 4$  の事項をあらかじめ、本人が容易に知り得る状態に置いている場合は、本人の同意を得たこととして、個人データを共同で利用することが可能となります。

このことにより、当健康保険組合と事業所は加入者の受診勧奨に関する個人 データについて共同して利用することを公表するものです。

- 1 共同して利用される個人データの項目 健康診断の結果、生活習慣病の発症リスクが高い方の未受診者情報。
- 2 共同して利用する者の範囲
  - (1) 当健康保険組合 総務部健康管理課
  - (2) 事業所

事業主、健康管理事務の担当者又は産業保健専門職 ただし、「保健指導に関するコラボヘルス推進にかかる覚書」を締結し た事業所に限る。

3 利用する者の利用目的

被保険者の中長期的な生活習慣病予防のため、健診事後フォロー並びに 受診勧奨等、双方の健康管理事業の効率化及び充実化を図り、リスク保有者 に対し適切なアプローチを実施することを目的とする。

- 4 当該個人データの管理について責任を有する者の氏名又は名称
  - (1) 当健康保険組合 個人情報取扱責任者
  - (2) 事業所

当該事業所の健康診査データの管理責任者

※本事業で取り扱う個人情報には、詳細なレセプト情報(病歴・治療内容等)は 含まれておりません。また、本事業の事業内容及び目的に沿った利用範囲以外 で用いられることがないことを申し添えます。

> 問い合わせ先 健康管理課 電話 03-3866-5051